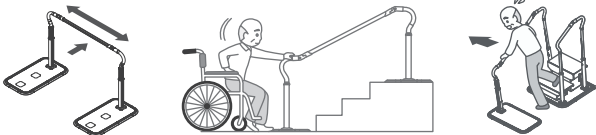
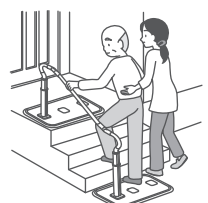
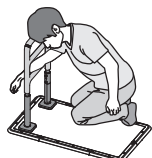
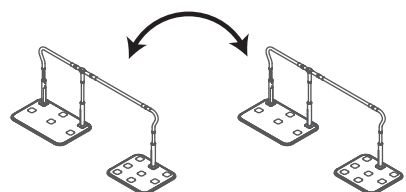
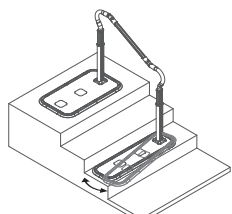
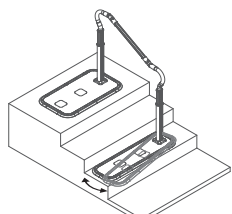


据置型手すり ご利用者様への説明のお願い

据置型手すりは、置くだけで設置、ご使用いただける利点がありますが、ネジなどで固定しないため床面と水平方向の力に対して安定しません。また、ベースが重たく日常的には移動出来ません。ご利用者様や販売店様に特に気を付けて頂きたい項目をまとめております。より安全にご使用いただくために下記の内容について充分にご説明をお願いします。

説明項目	チェック
水平方向に力を加えて使用しない 固定式ではないため転倒してけがをするおそれがあります。 	
利用者の状況（安全に使用出来るか）を確認する 必要場合は介助者が付き添う。 利用に適さなくなった場合は、専門家に相談する。 動線を確認し、体をぶつけるおそれがある場合はクッションなどでの保護を検討する。 	
手すり部の間や、周囲の設置物との間に手足や頭を入れない 予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することが出来ない利用者は使用しない。 	
設置後手すりを移動する場合は、販売店様に連絡する 連結手すりを固定をゆるめずに移動させると破損することがあります。 ベースは見た目以上に重たいため移動時には注意が必要です。 	
床の材質などによっては跡がついたり、変色する可能性がある ベースは重たいため軟らかい材質の床では跡が付くことがあります。 頻繁に移動させられないため、汚れや洗剤の蓄積や、周囲との日焼けの差により跡が付くことがあります。 詳しくは床材の取扱説明書をご確認ください。 	
ベースなどが設置位置から移動していないか確認する 手すりに水平方向の力が加わった場合、移動する場合があります（段差の場合、踏面からベースがはみ出るおそれがあります）。販売店様に相談いただき、元の位置に戻してください。 	

ご使用前に取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みください